

令和4年1月から3月

	ご提案要旨	市からの回答	担当課
防災無線について	<p>迷子や行方不明者の情報提供を呼び掛ける放送で、最後に「心当たりの方は、東入間警察署へご連絡ください」旨のアナウンスが流れるが、この「心当たりの方は」という言い方は変である。「心当たりのある方は」とすべきではないか。</p>	<p>尋ね人放送については、放送で使用する防災行政無線の特性上、状況により長文での放送が聞きづらくなる場合があることから、少しでも聞き取りやすくできるよう、極力文言を短くするなどの工夫をしているところです。しかしながら、ご指摘いただいた表現はおっしゃるとおりですので、次回の放送より改善するとともに、今後におきましても、正しい表現を用いた上で、市民の皆様に関わりやすくなるよう努めてまいります。</p>	危機管理防災課
公園の遊具について	<p>最近公園でのボール遊びが禁止になったり、バスケットゴールや遊具が撤去されたり子供たちがのびのびと遊べる公園がどんどん減っていている気がする。子育てに優しい街を目指しているのであれば、子供たちのための居場所をもっと増やしてほしい。</p> <p>最近インクルーシブ公園というのがありますがふじみ野市でもそういった公園を作ってもらえないか？</p> <p>コロナ禍で遊べる場所等が限られている子供達の体力や運動機能向上の為に、早急に対応していただきたい。</p>	<p>インクルーシブ公園とは、障がいの有無や国籍などの違いに関わらず、あらゆる子ども達と一緒に遊べる公園を言いますが、特別な遊具を設置する公園とは限りません。誰でも利用出来る場所で、障がいの程度によっては保護者等の協力をしていただくことで一般の遊具を利用することも可能であります。</p> <p>市としても、障がいの有無に関わらず、子ども達と一緒に遊ぶことができる施設の整備について研究を行っているところでございます。また、市内公園のボール遊びにつきましては、一部の公園利用者による深夜や早朝の騒音被害、他の利用者や近隣への安全確保などの要望が多く寄せられ、やむを得ず利用を禁止とさせていただいております。一方で、公園でボール遊びをしたいという要望がタウンミーティングや子ども議会などの意見交換の場でも話題に上がっており、私も認識しております。</p> <p>こうした要望を受け、平成30年度に再整備を行った運動公園や、令和元年度旧福岡高校跡地に完成した第2運動公園には、ボール遊びができるスペースを確保させていただきました。</p> <p>今後、さらにボール遊びをするための場所を確保するためには、一定の場所や時間で区切られた広場の確保、近隣住民や愛護会、自治組織への合意形成が必要となること、公園利用者や近隣住民の方などへの安全対策として、防球ネットなどの新たな施設設置が必要となること等から、早急に対応することが難しい状況にありますのでご理解いただきたいと存じます。</p> <p>今後は、他自治体で行っている取り組みを参考にしながら、ボール遊びができる公園の整備について研究してまいります。</p>	公園緑地課
市立図書館における予算の使い方について	<p>「第二次図書館サービス計画」の実施状況においては、レファレンスブックは高額のため買い替え、買い揃えができないとされているが、住民の「知りたい」を支えるミッションの実現には必要不可欠な資料といえる。一方で、指定管理者による自主事業として資料にICタグを貼るなどの整備に努めたとあるが、ICタグよりもレファレンスブックの購入のほうが有益なのではないか。</p>	<p>図書館資料費につきましては、令和2年度決算額が22,775千円となっており、過去5年間においても概ね22,500千円以上で推移しております。その中で毎年、必要なレファレンスブックの買い替え等を行っており、ICタグ貼付による資料費の減額は行っておりません。</p> <p>ICタグにつきましては、ゲートと連動することで資料の無断持出を防止しており、市民の大切な財産を守る上で重要な役割を担っております。また、将来の自動貸出などのICT化に向けた準備を進めるためでもあります。今後も資料の充実及び適正な管理に努めてまいりますので、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。</p>	社会教育課

令和4年1月から3月

	ご提案要旨	市からの回答	担当課
<p>亡くなられた鈴木医師の件</p>	<p>一昨日、医師の鈴木純一さんが発砲され死亡されたことについて、深い悲しみと憤りを覚えている。このことに関連し、3点、提案する。</p> <p>1.故・鈴木氏に対する表彰 故・鈴木氏がふじみ野市の市民に対する医療サービスを献身的に支えてくださったことに対し、市として、何かしらの表彰等で敬意と感謝を示していただけないか。</p> <p>2.ご遺族への寄附 一市民として、寄附等を通じて、少しでもご遺族の力になれないものか。市として寄附をとりまとめることはできないか。</p> <p>3.銃の保持に対する規制の強化 今回の加害者が、過去にいろいろなトラブルを起こしていたにもかかわらず、散弾銃を複数持っていたことに対し、大きな恐怖を感じる。国・県と協働し、銃の規制の強化に取り組んでいただけないか。</p>	<p>ご提案の1点目「故・鈴木氏に対する表彰」につきまして、せっかくのご要望ではありますが、残念ながら、現在表彰に関し必要な事項を定めている「ふじみ野市表彰規則」で表彰することは難しい状況でございます。ご要望にお応えすることができず、申し訳ありません。しかしながら、先生が大切にされていた地域医療への思い同様、市といえども、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、支援を必要とする人が必要なサービスを適切に利用できるまちづくりを進めてまいります。</p> <p>2点目「ご遺族への寄附」につきまして、地域の在宅医療の先駆者として、患者さんやそのご家族に寄り添い、熱い情熱のもと献身的に在宅医療を支えてくださった鈴木医師が、事件の犠牲者となってしまったことは、理不尽極まりない事態であり、鈴木医師のご遺族へのお力になりたいというお気持ちに深く共感をいたすところでございます。心温まるご提案ではありますが、残念ながら、特定の方への寄附等については、本市で取りまとめることは難しい状況です。鈴木医師の本市医療へのご尽力や、犯人とされる者が本市民であること等を考えますと悔やまれる思いがございますが、ご提案にお応えすることができず、申し訳ありません。</p> <p>3点目「銃の保持に対する規制の強化」につきましては、ご要望を受け、埼玉県公安委員会や埼玉県東入間警察署に対し、規制の改善、強化に向けた要望を申し入れたいと思います。</p>	<p>秘書室、市民総合相談室、危機管理防災課</p>
<p>公園でペットを放し飼いにする飼い主について</p>	<p>早朝の公園で犬を放し飼いにする飼い主達へ、公園ルールを守るよう注意の声掛けを何度かしてきた。2017年からこの問題を取り上げ、市のほうへはあの手この手と対応の提案をしてきたものの、結果的に飼い主達には効果がなかった。注意看板の設置や広報での告知以外に、行政による直接の声掛けをお願いする他はないと考え、提案する。</p> <p>また、すでにある注意喚起看板の改修・再設置も早急にも実施することも加えて提案する。</p>	<p>このたびは、私あてに東久保中央公園でペットを放し飼いにする飼い主の方への対応についてのご提案をいただきまして、ありがとうございます。</p> <p>早朝の時間帯に注意の声掛けをしてもご理解いただけなく、さぞかしお困りのことと思います。ご提案を受け、公園にてペットを放し飼いにする飼い主の方々に、市職員より注意の声掛けをしてまいりました。今後も随時見回りをを行い、放し飼いを続けていることが確認された際には注意をしてまいりたいと思います。</p> <p>また、看板についてですが、「終日ペット進入禁止」のカラーコーン看板を2基設置いたしました。さらに、文字がかすれたものを撤去したうえで、文字が鮮明なものを設置しました。立て看板については、新たな看板の設置について検討してまいります。なお、市民の方全体への周知として、市報3月号に公園利用のルール・マナーについて掲載する予定でございます。</p>	<p>環境課</p>

令和4年1月から3月

	ご提案要旨	市からの回答	担当課
手続きについて	<p>①旧大井町エリアに住んでいるが、インフルエンザ助成申請、後期高齢者保険証への切り替えなど、本庁へ行かないとできない手続きが多くあり不便。大井総合支所でもできるようにしてほしい。市政への提案も本庁に提出しなければならないのはおかしい。</p> <p>②母に障がい者手帳を交付してもらったが、その際に冊子を渡されただけで何の説明もなかった。お金に関する説明は重要項目として説明必須にすべきではないか。75才以下でも申請すれば後期高齢者医療へ切り替えができることを知らず、手帳を取得して1年が経ってしまった。</p>	<p>大井総合支所での申請手続きに関しまして、ご迷惑をおかけし大変申し訳ありませんでした。</p> <p>ご提案いただきました「後期高齢者保険証の切り替え」につきましては、今後お支払いいただく保険料に関わる障がい認定や現在加入されている医療保険情報が、本庁の関連課や加入されている医療保険組合のみで行える手続きのため、支所ではその説明のみをさせていただきました。</p> <p>また、インフルエンザ予防接種の助成につきまして、予防接種を受ける際の必要なお手続きを大井総合支所でも申請いただけるようにしているほか、郵送による申請も受け付けており、保健センターまでお越しいただかなくてもお手続きができるように対応させていただいているところでございます。また、2市1町管内の高齢者インフルエンザ予防接種を実施している医療機関であれば、受診時に医療機関窓口で健康保険証を提示いただくことで接種が可能となっております。しかしながら、県外等で高齢者インフルエンザなどの定期の予防接種を接種する際に必要な「予防接種依頼書」の即日発行をご希望される場合には、お手数ですが保健センターまでお越しいただくようお願いする場合もございますこと、ご理解・ご容赦いただきたいと存じます。</p> <p>「市政への提案」につきましては、本庁だけでなく支所、出張所にも提案箱を設置しております。電子申請からもご利用いただけますので、ご活用ください。</p> <p>次に、障害者手帳交付者に対する重要事項の説明責任につきまして、障がい者福祉の制度は複雑であるため、各種障害者手帳の交付、障害福祉サービス利用手続き等を行うために、市役所及び総合支所の窓口にお越しになられた方には、冊子タイプの「障がい者福祉のガイドブック」を用いて、その方の状況に合わせた必要な手続や利用可能なサービスについて、説明させていただいているところです。しかしながら、障害者手帳を交付した際には、職員から説明がなかったという印象を与えてしまったことに関して、深くお詫びを申し上げます。</p> <p>また、後期高齢者医療における任意加入制度の御案内については、「障がい者福祉のガイドブック」に記載し、対象となり得る方に対する周知徹底を図ってまいります。</p>	市民総合窓口課、保健センター、障がい福祉課、広報広聴課
障がい者の相談について	<p>①介護認定は悪化する前に受ける必要が相談員やケースワーカーにすすめられたが実際はどうか。</p> <p>②重複障害者の相談窓口の新開所をのぞむ。</p>	<p>「介護認定は悪化する前に受ける必要があると相談員、ケースワーカーに勧められたが実際はどうか」につきましては、要介護認定は介護保険サービスが必要になった段階で申請していただきたいと考えております。本市では、要介護状態にならないよう予防的な取り組みとしまして、介護予防センターを中心に『ふじみんびんしゃん体操』などの介護予防事業を行っております。介護予防の相談、介護保険の相談も含め、高齢者あんしん相談センターへお気軽に御相談ください。</p> <p>また、現在、障がい福祉課では障がいの種別等に関わらず相談いただけますので、新たに重複障がい者に特化した相談窓口を設ける予定はございません。</p>	障がい福祉課、高齢福祉課

令和4年1月から3月

	ご提案要旨	市からの回答	担当課
<p>将来的な上福岡駅の地下化について</p>	<p>東武東上線の立体交差化は遅々として進んでおらず、伊勢崎線が竹ノ塚駅高架化で浅草から北越谷までの立体交差化が完了したのに対し、東上線は和光市から志木のみで、ようやく板橋区の大山駅周辺が事業化に至った。ふじみ野市周辺を見ると、上福岡駅近くの県道56号線との踏切の混雑は極めて酷く、イオンタウンふじみ野の再開発計画にも影響したと考えている。迂回しようにも川越市寺尾方面か、ふじみ野駅近くの駒林方面まで2kmほど迂回するしかなく、生活道路というよりそもそも選択肢すら乏しい状態。地形的にも、上福岡駅周辺は小高い丘になっており、高架化するよりもトンネルで地下駅化したほうがよりスムーズな運行もできると思う。南台の辺りより地下に潜り、上福岡駅を経て川越市の市境で地上に出れば、少なくともふじみ野市の踏切はすべて解消できると考えている。</p> <p>上福岡駅跡地（および錆びついたロータリー・東武ストア周辺を含む）を利用して上福岡駅東口を拡幅し、上福岡駅東口始発の大宮方面行き、あるいはらぼーと富士見行きのバスが運行可能になれば、上福岡駅周辺がもっと便利な街になるかと思われる。新河岸駅は橋上化してまだ日が浅いが、上福岡駅は東武線で初めて橋上化され、既に60年以上使われているため、老朽化も進んでいるかと思う。付け焼き刃の改築を行うよりも、地下化したほうが有利になる。</p>	<p>ご提案のありました鉄道の地下化等による鉄道の立体交差化につきましては、有用な渋滞対策の一つとして認識しております。</p> <p>本市では、東武東上線沿線の近隣市町で構成されている東武東上線改善対策協議会を通じて、東武鉄道株式会社に対し毎年要望活動を行っております。</p> <p>しかしながら立体交差化は、各関係者との意見調整、隣接家屋の移転の協力、多額の費用を要し、大掛かりな事業となることから、現在のところ実施の目途は立っておりません。</p> <p>本市としましては、各関係者や地域の状況を踏まえながら、引き続き近隣市町と連携を図ってまいります。</p>	<p>都市計画課</p>